

東洋建設グループは、経営理念の実践(事業活動)を通じて「重要課題」と課題解決への取り組みを策定し、2030年のSDGsの確実な実現に向けて取り組みを推進していきます。

東洋建設のCSR方針

当社は、皆様の信頼に足る企業となるべく、経営理念である「顧客と社会公共への奉仕」を実践し、建設を営む企業として社会的要請に合った建設技術の研鑽に努め、より良質で価値ある社会基盤を構築することを目指します。この経営理念に基づき、行動規範を遵守することが当社のCSRであり、事業活動を展開するにあたって、地球環境保護を含むグローバルな視点に立ち、社会的責任を果たす活動を自主的かつ積極的に推進してまいります。

当社のCSRとは、社会とより良い関係を保ちつつ、公正で信頼される事業活動を展開することにより、持続可能な社会の発展に貢献していくことであります。

経営トップは、この基本方針の実現が自らの役割であることを認識し、本方針に沿って率先垂範することはもちろん、社内すべての関係者に周知徹底させます。そして、社内外の声を常時把握し、実効性のある社内体制を確立、維持してまいります。

社会課題

地球環境

- 地球温暖化
- 水環境の汚染
- 廃棄物の増加
- 大気汚染

自然災害

- 地震、津波
- 台風、高潮
- 集中豪雨

社会基盤

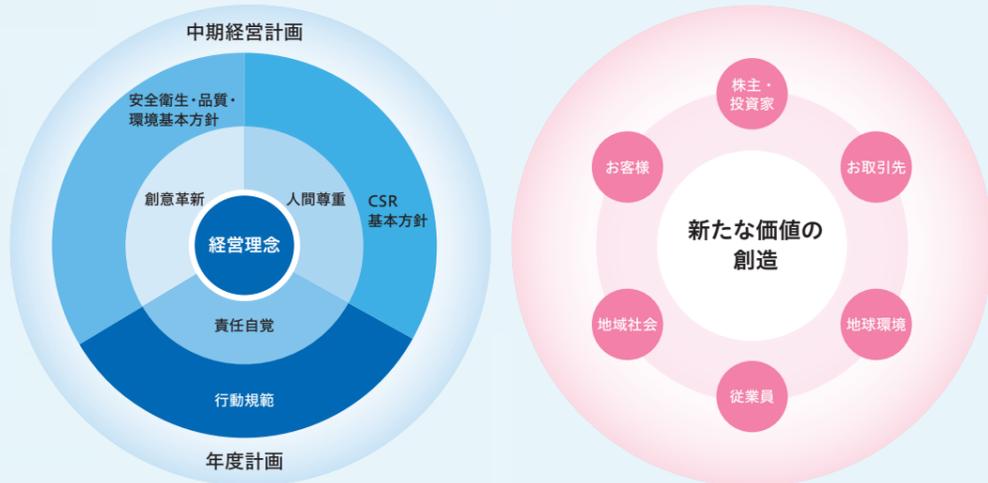
- インフラの老朽化
- 防災・減災技術
- 再生エネルギー
- 海洋・海底資源の利活用
- 途上国の脆弱なインフラ環境

建設産業の働き方改革

- 担い手、後継者不足
- 少子高齢化
- ダイバーシティ
- 労働災害
- 長時間労働

貧困問題

- 就学機会の喪失



東洋建設のステークホルダーエンゲージメント

主なステークホルダー	目的・責任	コミュニケーション方法
お客様	●高品質かつ安全な建設生産物やサービスの提供	●高付加価値ソリューション営業の実施 ●「品質方針」に基づく高品質なサービスの提供 ●ホームページでの情報提供 ●お問い合わせ窓口(ホームページ)の開設
株主・投資家	●適正な利益の還元 ●適切な情報開示と透明性の確保 ●コーポレート・ガバナンス、内部統制の適正な実践	●代表取締役社長によるアナリスト・機関投資家向け決算説明会の実施(5月・11月の年2回) ●国内外のアナリスト・機関投資家との個別面談の実施 ●電話会議の開催、スモールミーティングの実施 ●個人投資家向けセミナーの開催 ●「コーポレートレポート」の発行 ●「コーポレート・ガバナンス報告書」の開示 ●各種IR資料のホームページ掲載(ニュースリリース・有価証券報告書・決算説明会資料・FACT BOOK・決算短信補足資料・中期経営計画書、その他) ●アナリスト・機関投資家向けの現場見学会の実施
従業員	●人権と個性の尊重 ●働きやすい職場環境の実現	●「経営理念」「安全衛生基本方針」「環境方針」「品質方針」の示達 ●職員労働組合との定期的な協議 ●従業員満足度調査の実施 ●各種研修の実施 ●内部通報窓口の設置 ●社内報の発行 ●イントラネットへの行事等のトピックス掲載 ●各種相談窓口の設置(健康相談等) ●労使で構成する時短専門委員会の実施
お取引先	●公正な契約締結 ●適正な生産体制の構築	●当社と協力会社で組織する安全協議会との連携による労働災害防止活動の実施 ●東洋会(当社協力会)加入会社との協議 ●購買先企業との定期的な協議
地域社会	●社会との良好な関係の構築 ●社会貢献活動の実践 ●国際ルールおよび各国、地域の法令や人権を含む規範の遵守	●各事業所における地域交流活動(研究施設の公開、清掃、植林、地域イベントへの参加、協賛等) ●現場見学会 ●インターンシップ生の受け入れ

東洋建設グループの重要課題と課題解決への取り組み、関連する持続可能な開発目標(SDGs)

E 地球環境保全への貢献

- ZEBの建築技術の確立
- 洋上風力発電に関する低コスト・環境負荷低減技術の開発

S 良質な社会基盤の実現

- 途上国のインフラ整備
- 世界のトイレ問題の解決

人財育成

- 経営理念を体現する人財の育成
- ダイバーシティへの取り組み



技術開発

- BIM / CIMの活用
- i-Constructionへの取り組み
- 施工の自動化等の取り組み加速



担い手確保

- 作業所の完全週休二日制の実現
- 女性が活躍する職場環境の実現
- 協会会社との連携強化(生産体制の維持)



労働災害の撲滅

- 安全・安心な職場環境の提供



地域社会への貢献

- フィリピン・ケニアでの奨学金制度設立
- アマモ場の育成活動



G コンプライアンス

- コンプライアンスの啓蒙と教育



持続可能な社会の実現

普遍的な目標

東洋建設の持続的発展